

編集後記

松本歯学第17巻2号、すなわち前号は、編集・印刷に大変手間取って雑誌が出来上がったのは発行日を2ヶ月以上も過ぎてからでした。皆様にご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

ところで、前号の編集・印刷に手間取ったのはいろいろなトラブルが起こったためですが、最近ではトラブルがなくても雑誌の出来上がるのが遅れがちです。その原因の一つは、投稿締切日までに十分な数の原稿が集らないため締切日を大幅に過ぎても原稿を待っていないという点ですが、いま一つは、近年休日が多くなったため、タイミングが悪いとそのために編集・印刷作業が次々と遅れて行ってしまうという点です。例えば1号ではゴールデンウィークが入って1週間以上、2号では夏期休暇が入って3週間近く、3号では年末年始休暇が入って2週間以上もの長期休暇が入ります。また3～4日の連休も年に3～4回はありますし、勿論土日も連休です。そこで、第18巻1号からは、早目に原稿を募集して、締切日を大幅に過ぎた原稿は次号送りにしようかと考えています。ただ、これも原稿が締切日前に集らなくてはどうか仕様もないことなので、皆様のご協力をお願い致します。

話は変わりますが、超過料の改定案について皆様にお知らせしておきたいことがあります。現在の投稿規定では、図版は約1頁分については無料、それ以上については実費を頂くことになっていますが、つぎの第18巻からは表やグラフは本文に含めて別計算しないこととし、白黒写真のみ6点まで無料、それ以上については実費の半額を頂くというように改めたいと考えています。これは印刷所からの請求書が、表やグラフは本文と同等に扱って別計算を行っていないためと、白黒写真は、1点幾らで計算して頁単位では計算していないためです。なおトレースおよびカラー写真は今回は変更せず、従来通り実費の半額を著者負担とします。超過料の金額は、本文および図表は1頁につき6,500円、白黒写真は1点につき500円にする予定です。なおカラー写真は従来通り最初の1点が25,000円、同一刷版内では2点目から1点2,500円です。

(野村 浩道)

松 本 歯 学 第17巻 第3号 (非売品)

1991年12月25日 印刷 1991年12月31日 発行

編集兼発行者 小 林 茂 夫

発 行 所 松本歯科大学学会

399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 0263-52-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社

390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329